

アズレンスルホン酸ナトリウム0.4%細粒

溶出試験 本品約0.5gを精密に量り、試験液に水900mLを用い、溶出試験法第2法により、毎分50回転で試験を行う。溶出試験開始15分後、溶出液10mL以上をとり、孔径 $0.5\mu\text{m}$ 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液5mLを除き、次のろ液を試料溶液とする。別にアズレンスルホン酸ナトリウム標準品をシリカゲルで24時間乾燥し、その約0.02gを精密に量り、水に溶かし、正確に100mLとする。この液1mLを正確に量り、水を加えて正確に100mLとし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、吸光度測定法により試験を行い、波長293nmにおける吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の15分間の溶出率が85%以上のときは適合とする。

アズレンスルホン酸ナトリウム($\text{C}_{15}\text{H}_{17}\text{NaO}_3\text{S}\cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$)の表示量に対する溶出率(%)

$$= \frac{W_S}{W_T} \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 9$$

W_S : アズレンスルホン酸ナトリウム標準品の量(mg)

W_T : アズレンスルホン酸ナトリウム細粒の秤取量(g)

C : 1g中のアズレンスルホン酸ナトリウム($\text{C}_{15}\text{H}_{17}\text{NaO}_3\text{S}\cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$)の表示量(mg)

アズレンスルホン酸ナトリウム標準品 日本薬局方外医薬品規格を準用する。

アズレンスルホン酸ナトリウム1%細粒

溶出試験 本品約0.2gを精密に量り、試験液に水900mLを用い、溶出試験法第2法により、毎分50回転で試験を行う。溶出試験開始15分後、溶出液10mL以上をとり、孔径 $0.5\mu\text{m}$ 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液5mLを除き、次のろ液を試料溶液とする。別にアズレンスルホン酸ナトリウム標準品をシリカゲルで24時間乾燥し、その約0.02gを精密に量り、水に溶かし、正確に100mLとする。この液1mLを正確に量り、水を加えて正確に100mLとし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、吸光度測定法により試験を行い、波長293nmにおける吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の15分間の溶出率が85%以上のときは適合とする。

アズレンスルホン酸ナトリウム($\text{C}_{15}\text{H}_{17}\text{NaO}_3\text{S}\cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$)の表示量に対する溶出率(%)

$$= \frac{W_S}{W_T} \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 9$$

W_S : アズレンスルホン酸ナトリウム標準品の量(mg)

W_T : アズレンスルホン酸ナトリウム細粒の秤取量(g)

C : 1g中のアズレンスルホン酸ナトリウム($\text{C}_{15}\text{H}_{17}\text{NaO}_3\text{S}\cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$)の表示量(mg)

アズレンスルホン酸ナトリウム標準品 日本薬局方外医薬品規格を準用する。

アズレンスルホン酸ナトリウム1%顆粒

溶出試験 本品約0.2 gを精密に量り、試験液に水900mLを用い、溶出試験法第2法により、毎分50回転で試験を行う。溶出試験開始15分後、溶出液10mL以上をとり、孔径 $0.5\mu\text{m}$ 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液5 mLを除き、次のろ液を試料溶液とする。別にアズレンスルホン酸ナトリウム標準品をシリカゲルで24時間乾燥し、その約0.02 gを精密に量り、水に溶かし、正確に100mLとする。この液1 mLを正確に量り、水を加えて正確に100mLとし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、吸光度測定法により試験を行い、波長293nmにおける吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の15分間の溶出率が85%以上のときは適合とする。

アズレンスルホン酸ナトリウム ($\text{C}_{15}\text{H}_{17}\text{NaO}_3\text{S}\cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$) の表示量に対する溶出率(%)

$$= \frac{W_S}{W_T} \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 9$$

W_S : アズレンスルホン酸ナトリウム標準品の量 (mg)

W_T : アズレンスルホン酸ナトリウム顆粒の秤取量 (g)

C : 1g中のアズレンスルホン酸ナトリウム ($\text{C}_{15}\text{H}_{17}\text{NaO}_3\text{S}\cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$) の表示量 (mg)

アズレンスルホン酸ナトリウム標準品 日本薬局方外医薬品規格を準用する。

アズレンスルホン酸ナトリウム2mg錠

溶出試験 本品1個をとり、試験液に水900mLを用い、溶出試験法第2法により、毎分50回転で試験を行う。溶出試験開始15分後、溶出液10mL以上をとり、孔径 $0.5\mu\text{m}$ 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液5mLを除き、次のろ液を試料溶液とする。別にアズレンスルホン酸ナトリウム標準品をシリカゲルで24時間乾燥し、その約0.02gを精密に量り、水に溶かし、正確に100mLとする。この液1mLを正確に量り、水を加えて正確に100mLとし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、吸光度測定法により試験を行い、波長293nmにおける吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の15分間の溶出率が85%以上のときは適合とする。

アズレンスルホン酸ナトリウム($\text{C}_{15}\text{H}_{17}\text{NaO}_3\text{S}\cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$)の表示量に対する溶出率(%)

$$= W_s \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 9$$

W_s : アズレンスルホン酸ナトリウム標準品の量(mg)

C : 1錠中のアズレンスルホン酸ナトリウム($\text{C}_{15}\text{H}_{17}\text{NaO}_3\text{S}\cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$)の表示量(mg)

アズレンスルホン酸ナトリウム標準品 日本薬局方外医薬品規格を準用する。